(第3種郵便物認可)

浜ウインドキッズ(阪神) 第2日B9:00
西脇少年野球部(神戸) 第1日B10:30
広畑コンドルズ(姫路) 第3日B9:00
小野スポーツ少年団(北播) 第1日C11:00
浜手ロイヤルズ(東播) 第4日A9:00
篠山少年野球団(摂丹) 第2日B10:30
七松バファローズ(阪神) 第1日B12:00
岩屋フェニックス(淡路) 第3日B10:30
照来メッツ(但馬) 第1日C12:30
赤穂野球少年団(西播) 第4日A13:00
白川ホーネッツ(神戸) 第2日B12:00
西脇球スポーツ少年団(北播) 第1日B13:30
味間少年野球団(摂丹) 第3日B12:00
中川ベアーズ(但馬) 第1日C14:00
曽根東野球部(東播) 第4日A10:30
広田少年野球クラブ(淡路) 第2日B13:30
花谷少年野球部(神戸) 第1日B15:00
太子ジュニア(西播) 第3日B13:30
潮見スターズ(阪神) 第1日C15:30

A=ほっともっとフィールド神戸 B=神戸総合運動公園サブ球場 C=三木山総合公園野球場

仲間とともに

阪神代表

浜ウインドキッズ　合言葉を胸に戦う

エース本白水は右の本格派でテンポのよい投球が身上。緩急で勝負する右の広田と左の原、抑えに幸地がいる。打線は主将間井と岸田に司令を加えた主軸は、状況に応じたバッティングができる。チャンスに強い右の澤村と左の川崎は一発長打がある。守りは捕手の内を中心に鶴山と柄谷のセンターラインがチームを引っ張る。内野は堅実な守備の清杭と小平、外野は守備範囲の広い山下と盛がいる。2年連続3回目の出場。チーム(の合言葉「この一球に夢のせて」を胸に全員野球で初優勝を目指します。

七松バファローズ　気力と体力で勝負

今年はチーム結成25年目の節目の年。チームの合言葉は「スピード&アグレッシブル」。

選手たちは何事にも全力でそして前向きに取組んでおり、他のチームには負け・体力では負けません。

守備を強化し、自分たちの野球ができれば勝利に結びつくはずだ。

選手、指導者、保護者が一丸となり「全員野球」で日ごろの練習と応援の成果を十分に発揮して、まずは1勝を目指して頑張ります。

潮見スターズ　持ち味は接戦の強さ

阪神ブロック大会では、苦しい試合を強いられながらも一戦一戦、選手達は成長し、7年ぶりの決勝大会に挑みます。

今年のチームは、タイプの違う複数の投手陣を中心とした守りのチーム。また、上位下位のどこからでも得点を取ることができ、接戦での強さが特徴です。

阪神地区代表として一戦一戦、悔いの無いように思い切ってプレーしたい。前回出場したときは準決勝で敗退したので、今年は念願の初優勝を目指します。

浜手ロイヤルズ　チーム一丸4強へ

6年ぶり3回目の出場。

東播ブロック大会で投手の制球力不足、ここ一番の守備力の弱さがチームの課題となり、日々の猛練習で守備力も安定し、投げ込みにより塩塚、川合両投手は球威、制球力とも付いてきた。攻撃では松下、部原の俊足コンビに森下、塩塚、大原の中軸は破壊力があり、高松、塩谷は長打が望め、勝負強い西田一、巧打の川合、粘えの白木も出番を待つ。

まずは初戦突破で勢いを付け、チーム一丸でベスト4を目指します。

西脇野球スポーツ少年団　投攻守にバランス

過去2度の優勝を誇る我がチーム。近年は低迷していたが、投攻守にバランスのとれた今回、6年振り9度目の出場を果たしました。

その特徴は、遠藤、藤原、本坊、高橋ら投手陣を軸に守りでリズムを作り、集中打で得点するケースが目立つ。ややムラのあった打線も、当初控えが多かった裏田、尾関、坂本らが伸びてきて層が厚くなった。

「この一球に全力プレー」をモットーに、本当に練習の好きな選手たちが先輩の築いた栄光を目指して、グランド狭しと全力疾走します。

神戸代表

花谷少年野球部　先輩に続き優勝狙う

憧れだったあかふじ米大会に出場する事が出来ました。

低学年の時から全員一丸でこの大会を目指し、ただひたすら努力してきました。コーチの方たちの、時には厳しい指導にもへこたれることなく頑張ってこれたのは、「目指せあかふじ米！」があったから。

次は夢の上、昨年の先輩達が成し遂げた兵庫県制覇を目指し、全神戸を代表して頑張っていきます。みなさん応援よろしくお願いします。

西脇少年野球部　辛かった練習が支え

選手諸君、部長、監督、コーチ、お父さん、お母さん、OBの方々、そして応援して下さった全ての人たち、ありがとう。

西脇少年野球部は創部15年。みんなでつかみ取った夢の大会キップ、私たちは「あかふじ1年生」です。

今思い返せば、監督に叱られ、グローブを置いて走り続けた辛い練習も良き思い出となり、野球に対する自信も勝ち取ってきました。

本大会では優勝を目指し、先輩達の胸につかつかって行くので、どうぞ宜しくお願い致します。

白川ホーネッツ　〝ミラクル〟起こす

チームのモットーは「一生懸命」。あかふじ米予選会に参戦して3年目、神戸Bブロック代表決定戦では準決勝、決勝とも地域の強豪チームに終盤で逆転するという劇的な勝利を収め、あかふじ米決勝大会の出場を決めました。

今年のチームは主将の西山を中心に、投手は、豪腕の甲原、佐々木、先発も担えるこなす西村、青石と豊富。攻撃では、小林、関口の俊足コンビが出塁し、何野、奥屋で得点を重ねてきました。

初出場ながらも初優勝を目指します。

曽根東野球部　自信と誇り持ち臨む

創部55年目の我がチームは、先輩たちの偉業に負けないように日々努力した結果、あかふじ米本大会に出場する権利を勝ち得ました。

「県学童球児の甲子園」と称される米寝あるこの大会に、高砂市子ども会チームの代表として、自信と誇りをもって臨みたいと思います。目指すは優勝あるのみ。

さあ、昨日までの自分を超える。昨日までのチームを超えろ。負けるもんか！さあ行くぞ！「待っとれ！ぼっともっと！」「夢球と絆で頂点に！」

小野スポーツ少年団　選手全員力合わせ

本当に多くの方に応援をいただいて、決勝大会に出場することになりました。

せっかくつかみ取った決勝大会の場なので、まだまだ幼い子どもたちのチームですが、キャプテン、副キャプテン、マネージャーというチームリーダーを中心に、選手全員で力を合わせて、みんなで成長していきたいと思います。

ひたむきに頑張る子どもたちに声援をお願いします。

東播代表

北播代表

頂点目指すぞ

精鋭20チーム、闘志

兵庫県少年野球の頂点を目指す「神明あかふじ米・第25回兵庫県ジュニア軟式野球選手権大会」が7月28日、29日、8月4日、5日に、神戸市須磨区のほっともっとフィールド神戸などで開催されます。県内9地区12ブロックの予選を勝ち抜いた精鋭20チームを紹介します。

(敬称略)

姫路代表

広畑コンドルズ　笑顔と「協力打線」で

挨拶・感謝・思いやりがチームのモットー。創立以来、なかなか縁のない大会でしたが、今年は念願の初出場を果たすことができました。

また、先日はスポーツ少年団の県大会で優勝することができ、近畿大会に出場してきました。残念ながら全国大会出場はなりませんでしたが非常に貴重な経験をさせていただきました。

この経験を活かし、最後まで諦めることなく、お互いに声をかけ合い全員野球・協力打線で笑顔を絶やさず頑張ります。

広峰ジャガーズ　一戦必勝 上位を

基本に忠実な野球で3回目の決勝大会出場を決め、チーム全員喜んでいます。多くの先輩たちの声援や、地元の期待に応えられるよう頑張ります。

チームの伝統である「元気な声の出る野球」で全員が一丸となり、ほっともっとフィールド神戸で、力一杯、思い出に残るプレーを目指します。

チーム目標は、「健康、礼儀、豊かな人間作り」です。選手一人一人が、自分に自信を持って一戦必勝で上位を目指します。

太子ジュニア　目標は最高の勲章

創部9年目で初めての本大会出場の切符をつかむことができました。これもひとえに、これまで温かく見守ってくださった父兄OBの皆様、そして現父兄の皆様の支えの賜物に尽きます。

あかふじ米の地区予選決勝を最後にこの世を去った我々の恩師のためにも、本大会では明確に優勝という目標を持ってチーム作りをしてきました。

子どもたちには最高の勲章を、そして、太子ジュニアにかかわるすべての人に最高の喜びを届けたいと思います。

赤穂野球少年団　「一球」を大切に

僕たち赤穂野球少年団は、兵庫県のいちばん南西部に位置する海と山に囲まれた赤穂義士の町で日々練習に励んでいます。

6年生を中心にチームワークを大切にしており、あかふじ米本大会に出場できたことを誇りに思います。

ゲームセットまで決して諦めず、「この一球」を大切にし勝利を目指して「一戦一戦」全力を出しきって頑張ります。

大好きな野球ができることに感謝！

西播代表

味間少年野球団　あきらめない戦いを

篠山市立味間小学校の3年生～6年生38名のチームで、主将の大森一樹です。

「最後まであきらめない」をモットーに活動しています。

安井、梶谷が投打の中心ではあるが、長距、山本の走力を生かし、小技を絡めて得点に結び付け、小野田、北尾、芳賀の堅守で最少失点に抑える。阿南(勇)、阿田、酒井、箇圃、溝端らの6年、5年の全員野球で、まずは1勝を目指す。

今年は創部35周年の記念すべき年でもあり、最後まで絶対あきらめることなく戦っていきます。

篠山少年野球団　好機に確実に得点

「自分を信じ、仲間を信じ、つかみとれ、その一勝を！」を合言葉に掲げ、全員野球で2年連続決勝大会の切符をつかみ取りました。

昨年の決勝大会を経験している主将宮定、副主将原田、投手高橋、捕手戸倉の4人がチームを引っ張り、西井、三戸呂、柴田の内野陣も、堅実な守備を誇り、外野の小野、波多野、渡海が全力プレーで盛り立て、守りからリズムをつかみ、チャンスには確実に走者を進め得点に結びつけます。

全員野球ではっともっとフィールド神戸でのプレーを目指します。

照来メッツ　いつも全力プレー

大好きな野球ができることはもちろん、熱心に指導してくださる監督、コーチ陣やチームを盛り上げて応援してくださる地域の方々、保護者の方々に感謝し、但馬ブロック代表としてこの大舞台で、最後まで集中して戦います。

一緒に頑張ってきた最高の仲間を信じ、全員野球で心を一つにして、常に全力プレーで一戦一戦を勝ち抜きます。

応援よろしくお願いします。

中川ベアーズ　一試合ごとに成長

この大会の地区予選で、一試合ごとに成長することができ、この地に立つことが出来ました。

決勝大会では、今まで思う存分野球が出来る環境を整えてくださった監督、コーチ、地域や保護者の皆さん、そして今まで試合をしていただいた多くのチームの皆さんに喜んでいただけるよう「気負わず・あせらず・へこたれず！」多くの皆さんの思いを胸に完全燃焼します。

目指すは「優勝」！

但馬代表

岩屋フェニックス　粘り強さ天下一品

一戦ごとに成長をしてきた選手たち、粘り強さは天下一品だ。6年生3人を中心に日々「声、声、声」とどんな時でも声を切らさず元気なプレーで一戦一戦を大切にし、全員野球でがんばります。

今年のチームは、とにかくしぶとい1、2番で3番、4番、5番とチャンスに強い6年生が座っている。下位打線は小技もでき、シャープなバッティングで上位打線へとつなげて行く。練習どおりできれば上位進出も見えてくる。

広田少年野球クラブ　団結力で初戦突破を

今年のチームは、小柄で力不足ではあるが、コツコツと練習した成果が試合で発揮でき、念願のあかふじ米本大会に出場することになりました。

予選大会では、コーチの「絶対に大丈夫！」のひと言に奮起し、チームの団結力で5年ぶりの優勝に輝くことができました。

「努力は必ず報われる」をスローガンにチーム一丸となり、初戦突破を目指し頑張ります。

応援よろしくお願いします。

淡路代表

■【広畑コンドルズ】
代 日和 啓二
監 嘉手苅一弘
コ 秦 孝一
〃 大坊 徹
投○ 森川 友祐 広畑二(6)
〃 嘉手苅将太 広畑二(5)
捕 河野 智尋 広 畑(5)
〃 嘉手苅浩太 広畑二(4)
内 大坊 伸 広畑二(6)
〃 坂脇 唯翔 広畑二(6)
〃 田中 淳也 広 畑(6)
〃 龍波 穂馬 広 畑(5)
〃 江岡 結世 広畑二(5)
外 〃 井口 大輔 広畑二(6)
〃 西村 圭史 大 津(4)
〃 肥後 樹 広畑二(6)
〃 井口 大河 広 畑(6)
〃 村井 和 広畑二(6)
〃 大上 耕平 広畑二(5)
〃 中原 拓海 広畑二(5)
〃 植田 海衣 緑 相(5)
〃 木村 公祐 広畑二(5)
〃 江見 拓真 広畑二(6)

■【広峰ジャガーズ】
代 森田 浩次
監 杉本 智繁
コ 土岡 文彦
〃 伸也
投 岡田 晃生 広 城(6)
〃 陶山 北斗 広 城(6)
捕 池尻 純也 鷺 巣(5)
〃 上岡 駿介 安 築(6)
内 山崎 和真 広 峰(6)
〃 土岡 由樹 広 峰(6)
〃 堀尾 南里 城 北(5)
〃 杉本 翔斗 広 峰(4)
〃 中安 陸 広 峰(6)
外 〃 近藤 風月 広 峰(5)
〃 為則 宗介 広 峰(5)
〃 今井 太一 広 峰(5)
〃 田窪 昇磨 広 峰(5)
〃 前原 圭吾 広 峰(5)
〃 中西 康太 広 峰(4)
〃 八十川 朋起 広 峰(4)
山下 上(4)

■【太子ジュニア】
代 藤原 毅
監 尾崎 義政
コ 岩本 毅
〃 山田 治久
捕○ 桑原 琢朗 太 田(6)
〃 尾田 果 太 田(6)
〃 延原 直樹 太 田(6)
〃 延原 一樹 太 田(6)
〃 中田 銀次郎 石 海(6)
〃 大畑 温寛 太 田(5)
内 〃 西田 拓人 太 田(6)
〃 廣田 大輝 石 海(6)
〃 徳山 達哉 石 海(6)
〃 土平 航輔 太 田(5)
〃 山下 晃生 太 田(6)
〃 片山 将吾 太 田(6)
〃 下田 和克 太 田(6)
〃 本庄 彩人 石 海(6)
〃 尾上 新之介 石 海(6)
外 〃 尾崎 由崇 斑 鳩(6)
〃 光森 翔太 斑 鳩(5)
〃 箭西 箕 斑 鳩(5)
〃 藤井 陸成 太 田(5)
〃 藤戸 厚介 石 海(6)

■【赤穂野球少年団】
代 河原 智士
監 高下 秀昭
コ 中野 達也
〃 土居 裕二
投○ 山井 駿 石 屋(6)
捕 中村 琢太 赤 穂(6)
内 今井 大輔 赤 穂(6)
〃 高田 理貴 赤 穂(6)
〃 神吉 祐真 赤 穂(6)
〃 船津 光平 赤 穂(6)
〃 西條 伊介 赤 穂(6)
〃 稚田 星也 赤 穂(5)
〃 柿本 晟弥 赤 穂(4)
外 〃 野崎 大志 赤 穂(6)
〃 小笠原 一 赤 穂(6)
〃 今井 基貴 赤 穂(5)
〃 中西 壮 赤 穂(6)
〃 高田 尚貴 赤 穂(4)
〃 上村 鐘斗 赤 穂(4)
〃 橋本 悠司 赤 穂(4)
〃 福本 竜生 赤 穂(4)
〃 藤野 翔太 赤 穂(3)
〃 宍戸 悠起 赤 穂(3)
〃 坂本 雄純 赤 穂(2)
〃 高橋 蓮至 赤 穂(2)

■【味間少年野球団】
代 森 正
監 井上 齊
コ 祇谷 祐亘
内○ 橋本 果林 広 田(6)
内○ 大沢 虎雄 味 間(6) 内野手 広 田(6)
投 安井 勇人 味 間(6) 捕 小丸 南司 広 田(6)
〃 梶谷 武史 味 間(6) 内 新居 拓実 広 田(6)
捕 河南 勇哉 味 間(6) 小林 祥尋 広 田(6)
内 山本 幸新 味 間(6) 赤松 亜弥 広 田(6)
〃 畑山 達哉 味 間(6) 栃尾 征哉 中 川(6)
〃 土平 航輔 太 田(6) 馬袋 剛志 中 川(6)
〃 山下 晃生 太 田(6) 池野 楓斗 中 川(6)
〃 片山 将吾 太 田(6) 森田 亮二 中 川(6)
〃 下村 直也 太 田(6) 羽田 善栄 中 川(6)
〃 下田 和克 太 田(6) 藤本 拓海 中 川(6)
〃 本庄 彩人 石 海(6) 石田 喜竜 中 川(6)
〃 尾上 新之介 石 海(6) 岡田 夏大 中 川(4)
〃 尾崎 由崇 斑 鳩(6) 小谷 大生 中 川(3)
〃 光森 翔太 斑 鳩(5) 森田 大夢 中 川(3)
〃 箭西 箕 斑 鳩(5) 藤本 翔 中 川(3)
〃 藤井 陸成 太 田(5) 那尾 光哉 中 川(3)
〃 藤戸 厚介 石 海(6)

■【岩屋フェニックス】
代 臼井 弘
監 橋本 道和
コ 山中 敬弘
〃 中野 達也
投○ 山井 駿 石 屋(6)
捕 中村 琢太 赤 穂(6)
内 今井 大輔 赤 穂(6)
〃 高田 理貴 赤 穂(6)
〃 神吉 祐真 赤 穂(6)
〃 船津 光平 赤 穂(6)
〃 西條 伊介 赤 穂(6)
〃 稚田 星也 赤 穂(5)
〃 柿本 晟弥 赤 穂(4)
外 〃 野崎 大志 赤 穂(6)
〃 小笠原 一 赤 穂(6)
〃 今井 基貴 赤 穂(5)
〃 中西 壮 赤 穂(6)
〃 高田 尚貴 赤 穂(4)
〃 上村 鐘斗 赤 穂(4)
〃 橋本 悠司 赤 穂(4)
〃 福本 竜生 赤 穂(4)
〃 藤野 翔太 赤 穂(3)
〃 宍戸 悠起 赤 穂(3)
〃 坂本 雄純 赤 穂(2)
〃 高橋 蓮至 赤 穂(2)

■【照来メッツ】
代 坂本 昌英
監 長谷阪 真一
コ 長谷阪 秀樹
〃 山本 周明
投○ 山本 陸斗 照 来(6)
捕 田中 翔一朗 照 来(6)
内 山本 康成 照 来(6)
〃 三谷 亮太 照 来(6)
〃 田中翔一朗 照 来(6)
〃 山本 康成 照 来(6)
〃 中井 一斗 照 来(6)
〃 中井 啓太 照 来(6)
〃 村尾 大地 照 来(6)
外 〃 長谷阪知哉 照 来(6)
〃 小谷 昂史 照 来(6)
〃 西 倫平 照 来(6)
〃 西澤 心真 照 来(6)
〃 山本 大輔 照 来(4)
〃 村尾 直哉 照 来(4)

■【中川ベアーズ】
代 小谷 康人
監 波多野高好
コ 小谷 康人
〃 延澤 直樹
内○ 波多野真人 中 川(6)
投 小谷 優宇 中 川(6)
捕 岡田 陸 中 川(6)
内 馬袋 大輔 中 川(6)
〃 栃尾 征哉 中 川(6)
〃 森田 亮二 中 川(6)
〃 羽田 善栄 中 川(6)
〃 藤本 拓海 中 川(6)
〃 石田 喜竜 中 川(6)
〃 岡田 夏大 中 川(4)
〃 小谷 大生 中 川(3)
〃 森田 大夢 中 川(3)
〃 藤本 翔 中 川(3)
〃 那尾 光哉 中 川(3)

■【岩屋フェニックス】
代 臼井 弘
監 橋本 果林 広 田(6)
コ 石橋 陽人 広 田(6)
投 安井 勇人 味 間(6) 捕 小丸 南司 広 田(6)
〃 梶谷 武史 味 間(6) 内 新居 拓実 広 田(6)
捕 河南 勇哉 味 間(6) 小林 祥尋 広 田(6)
内 山本 幸新 味 間(6) 赤松 亜弥 広 田(6)
〃 畑山 達哉 味 間(6) 栃尾 征哉 中 川(6)
〃 土平 航輔 太 田(6) 馬袋 剛志 中 川(6)
〃 小野田琉輝 太 田(6) 池野 楓斗 中 川(6)
〃 北尾 英汰 味 間(6) 西山 なみ 広 田(6)
〃 芳賀 大陽 味 間(6) 近藤 波太 広 田(6)
〃 河南 歩高 味 間(6) 宮崎 凌平 広 田(6)
〃 丸山 健太 味 間(6) 田中 航平 広 田(6)
〃 長澤 歩哉 味 間(6) 岸本 健汰 広 田(6)
〃 向田 哲平 味 間(6) 北平 葵 広 田(6)
〃 丸山 健太 味 間(6) 松田 亜樹 広 田(6)
〃 酒井 元気 味 間(6) 武田 颯磨 広 田(6)
〃 箭瀬 翔太 味 間(6) 中野 剛志 広 田(6)
〃 溝端 辰弥 味 間(6) 伊藤典 萌 広 田(6)

代=代表、監=監督、コ=コーチ、○=主将
投=投手、捕=捕手、内=内野手、外=外野手
名前の右側は学校名、丸中数字は学年